

# 施設カルテ

## (1)施設の基本情報

施設番号	s01902	施設名称	ゴミ集積所(飯高)(資源ゴミステーション(川俣))		
所在地(住所)	松阪市飯高町富永8番地2				
					
根拠条例	なし	担当部署	環境生活部 清掃事業課		
設置年度	平成13年度	財産区分	12 公共用財産		
設置目的 (施設整備を行った経緯と整備が必要であった理由)	<p>旧飯高町時代より加入している「香肌奥伊勢資源化広域連合」では、新聞・雑誌・ダンボール等も固形燃料化(RDF)化し資源化する仕組みより、これらのものも可燃物として処理される。          ごみの搬出量を減らし連合への分担金(利用割)の軽減を図るため、また住民のリサイクルに対する啓発のために管内4ヶ所に設置を行った。</p>				
施設の設置目的に沿った運営状況	<p>管内4ヶ所に設置された資源ゴミステーションに持ち込まれた「新聞・雑誌・雑紙・ダンボール・アルミ缶」など、平成24年では170トンのリサイクルし、香肌奥伊勢資源化広域連合(資源化プラザ)へのごみ搬出量の減、また住民のリサイクル意識の向上に大いに寄与している。</p>				

## (2)建物の概要

設置形態	単 独	用途地域等	区域外		
駐車場(収容台数)	なし				
土地	敷地面積	10㎡	借受期間・賃料等	無償	
	所有者	個人・私法人			
主たる建物1	建物名称	資源ゴミステーション(川俣)			
	用途	倉庫	構造・階数	木造(柱10.5cm角以下)・地上1階・地下0階	
	建築年月	平成13年10月23日	建物取得費(全体)	3,280,000円	
	延床面積	48.0㎡	耐震診断(実施年)	不要	
	耐震補強(実施年)	不要	所有者	市	
大規模改修等の履歴・計画(300万以上)	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
対象建物					
施工内容					
費用					
リスク・高機能化対応度					

### (3)管理・運営の概要

利用時間	24時間	休所(館)日	なし	
運営形態		管理・運営者名	障害者就労支援施設B型 じゃんぷ	
委託期間(指定管理の場合)	自	年 月 日	至	年 月 日
業務内容	施設搬出物の整理・資源物の搬出状況に応じて回収業者へ連絡及び回収立会い			

### (4)管理・運営に係る経費

(単位:円)

正規職員	人	労務員	人	再任用職員	人	非常勤職員	人	合計	人
施設の維持管理に係る経費					施設の運営・事業に係る経費(指定管理の場合)				
維持管理経費					運営・事業等経費				
光熱水費					指定管理委託料				
保守点検委託料					その他の経費				
賃借料									
修繕費									
その他の経費									
人件費									
職員等									
非常勤職員									
①小計					②小計				
④合計(①+②)-③									
市民一人あたりのコスト									
財 源		補助金等収入				その他収入			
		使用料等収入				③年間収入合計			

### (5)施設の利用状況

内 容	単 位	実績数		
		H22	H23	H24

### (6)関連情報

類似施設		近隣施設	飯高開発センター B&G海洋センター
------	--	------	-----------------------

### (7)その他

管理・運営上の問題点	現在、障害者就労支援施設B型「じゃんぷ」に、資源物売り捌き収入等にて施設管理を依頼しているが、平成27年度のごみ処理の一元化を機に契約形態の見直しを検討している。
廃止、統合、転用等における法律上の制約又は特殊な経過による配慮すべき事項	飯高管内では地区ごとに資源物の集団回収を行っても排出量が少ないため、資源物の回収業者が手数料を払わないと来てくれないという他の地域にはない特殊事情がある。そのような状況の中、飯高管内においてリサイクルの施策を推進する方法としては、資源物のストックヤードを設置しある程度の資源物の量が溜まったら回収するという方法は有効であると考えます。
特記事項	平成27年4月からの松阪市ごみ処理一元化により、資源物を含めたごみの分別区分が変更となることから、それに合わせて資源ごみステーションの分別区分を増やすことも検討している。

